

北 臨 技 会 誌 論 文 投 稿 規 定

「北臨技会誌」に論文を投稿される方は、本投稿規定を参考に論文を作成の上、投稿してください。

《投稿資格》

1. 筆頭著者は、北臨技の会員に限ります。
2. 著者数は筆頭著者と連名著者を合わせて8名以内とします。

《論文内容》

1. 他誌（Web サイトを含む）に未発表のものに限ります。
2. 二重投稿とみなされるものは次の通りです。ご注意ください。著書、研究会の proceedings、商業誌などの如何を問わず、すでに発表されていて対象が基本的に同じであり、方法が同じで結果、考察に新しいものがない場合（図表のない学会抄録は除く）。
3. 総説であっても他誌・他書籍との二重投稿と認められる場合は掲載しません。

《執筆要領》

1. 論文原稿：原稿は、「北臨技論文投稿用 Word 入力テンプレート」（北臨技 HP からダウンロードできます。）を使用してください。書誌情報（論文の区分、タイトル、著者名、所属、所在地（筆頭著者のみ）、ランニングタイトル、要旨、キーワード（5語以内）および本文とし、文献および図表説明を記載する。図表は別ファイルで提出してください。

次の事項を遵守してください。

- 1) 本文には頁番号を必ず入れてください。
 - 2) 図（写真も含む）と表は区別してそれぞれタイトルと図表番号をつけてください。
 - 3) 筆頭著者の氏名と連絡先住所、電話番号、電子メールアドレスを明記してください（査読結果や校正はこちらに送られます）。
2. 論文の形式：論文内容により若干異なりますが、代表的な形としては、以下の順でまとめてください。

序、目的

I 方法

II 成績・結果

III 考察

IV 結語

V その他「謝辞」(研究指導者・論文指導者等への謝辞)

■文献

【記述・用語】

1. 一般用字，用語：専門用語以外は，常用漢字，現代仮名遣い，横書きとし，数字は算用数字としてください。
2. 数字，欧文：数字，欧文は，半角としてください。また，菌名等の学名はイタリック体で表記してください。

〈例〉 *Staphylococcus aureus*

3. 読点は全角カンマ「，」を用い，文末は「。」を用いてください。
4. 専門用語：特殊なものを除き，原則として和文とします(日本語化しているものはカタカナとします)。

1) 「がん」と「癌」の表記について

- ①上皮性の悪性腫瘍である場合には「癌」を用いてください。
- ②上皮性以外の腫瘍を含む場合は「がん」としてください。

2) 顕微鏡の倍率表記について

①総合倍率について

1,000 倍 → ×1,000, 400 倍 → ×400,
200 倍 → ×200, 100 倍 → ×100,
40 倍 → ×40, ×1,000 (油浸レンズ 100×)。

②光学顕微鏡の倍率計算式

倍率 = 接眼レンズの倍率 × 対物レンズの倍率

③デジタルマイクロスコープの倍率計算式

モニター倍率 × 光学倍率

モニター倍率 = (モニターのインチ数 × 16 mm*)

÷ 撮像素子サイズ

*1 インチ = 16 mm

3) 計算盤の表記について (欧文+計算盤)

〈例〉 ① Fuchs-Rosenthal 計算盤

② 改良 Neubaur 計算盤

③ Bürker-Trürk 計算盤 (ドイツ語)

4) 遠心力の表記

遠心力の単位「g」イタリック体で表記してください。

5) 水素イオン指数の表記

pH (potential of hydrogen) と表記してください。

6) 蒸留水の表記

精製水と表記してください。

7) モル濃度表記

mol/L, mmol/L としてください。1N は使用しないでください。

8) 「エタノール」の表記

基本的にはエタノールで統一してください。病理ではアルコールの種類を厳密に区別してください。

9) 健常者の表記

健常人と表記してください。

10) 染色方法の表記

①初出は「和文（欧文；略語）」染色または「和文（欧文）」染色と表記してください。

②初出以後は、「欧文＋染色名」と表記してください。

〈例〉ヘマトキシリン・エオシン染色（Hematoxylin Eosin; HE）→ HE 染色

〈例〉メイ・グリュンワルド・ギムザ二重染色（May-Grünwald Giemsa ; MG 染色）

*ドイツ語

（略：May Giemsa 染色）（MG 染色）

5. 略語を使用する場合は、要旨、本文それぞれの初出時に正式名を記した後に括弧内に略語を表記してください。特定専門分野の欧文の略語を使用する場合は、その初出で、和文（欧文；略語）の順に書いてください（固有名詞以外は小文字）。

〈例〉主要組織適合遺伝子複合体（major histocompatibility complex; MHC）

〈例〉ベンスジョーンズ蛋白（Bence Jones protein; BJP）

6. 度量衡の単位は原則として SI 単位に従ってください。

【表、図（写真）】

1. 図表、写真は、それぞれ別ファイルで提出し、本文中には挿入すべき位置を明示してください。
2. 図の説明は論文の最後にまとめて添付してください。
3. 図、写真は印刷製本に耐える鮮明なものとしてください。
4. 表および図（写真）には必ず表題をつけ、図と文字のバランスを考慮し、表の場合は表の上、図の場合は図の下に書いてください。
5. 図表の表題、図表中の文字は、欧文もしくは和文とし、論文内で表記を統一してください。なお、本文内の図表指示は欧文で表記してください。

〈凡例〉 Table 1, Figure 1

【引用文献】

文献数は原則的に総説 50 本以内、原著、技術論文、資料、30 本以内、症例報告 20 本以内とし、次の形式に則り引用順に記載してください。

（学術雑誌論文の場合）

著者名（2名までは併記，3名以上は筆頭著者氏名，他とする）：論文タイトル．誌名，発表年；巻数：通巻始頁-通巻終頁．欧文文献の場合は，半角英数字を使用してください。

〈例〉

小林 徳子，他：上部尿路上皮癌細胞の腎盂尿管尿・自然尿への出現率について．医学検査，2013；62：241-245.

Jenne DE et al.: Peutz-Jeghers syndrome is caused by mutations in a novel serine threonine kinase. Nat Genet, 1998; 18: 38-43.

（単行本の場合）

著者名：章タイトル．書名，始頁-終頁，編集者（編）

（編者がいる場合），発行所，発行地，発表年．欧文文献の場合は，半角英数字を使用してください。

〈例〉

横山 貴：尿沈渣検査の基礎．JAMT 技術教本シリーズ一般検査技術教本，68-72，（一社）日本臨床衛生検査技師会（監），丸善出版，東京，2017.

Levine MM, Pierce NF: Immunity and vaccine development. Cholera, 285-327, Barua D, Greenough III WB (eds.), Plenum Medical Book Co., New York, 1992.

（Web サイトの場合）

厚生労働省大臣官房統計情報部：平成 26 年患者調査（傷病分類編）.

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/kanja/10syoubu/>（2017 年 4 月 1 日アクセス）
（オンラインジャーナルの場合）

（監修）

（一社）日本臨床衛生検査技師会医学検査尿沈渣特集号編集部会：第一部 日本臨床検査標準協議会 尿沈渣検査法指針提案の目指すもの．医学検査，2017;66(J-STAGE-1): 1-8.

DOI: 10.14932/jamt.17J1-1

《投稿時の注意事項》

投稿を行う前に，次の諸点を確認してください。

【論文の区分】

論文の区分は，原著，技術論文，資料，症例報告，その他とし，次の内容とします。

1. 原著：医学研究におけるオリジナリティなどの新規知見を報告する論文。
2. 技術論文：機器や試薬の検討など検査法等の研究に関するもの（追試，改良等を含む）。
3. 資料：実験，試験，調査によって得られた各種データなど臨床検査学に資する資料として有用なもの。
4. 症例報告：有用な情報を提供する症例に関するもの。
5. その他

【論文の長さ（要旨・文献を除く）】

1. 原稿は、「北臨技論文投稿用 Word 入力テンプレート」を使用してください。（北臨技 HP からダウンロードできます。）
2. 本文の長さは図表を含めて、原著、技術論文、資料、症例報告 8,000 字以内（5 頁）、その他 4,800 字以内（3 頁）とします。

【論文タイトル】

論文タイトルは内容を簡潔、的確に明示するものとし略語はなるべく用いないでください。

【要旨】

和文要旨は 600 字以内とし、目的、方法、成績、結論などが明確に読者に伝わるように記載してください。

【キーワード】

キーワードは 5 語以内としてください。

【記載上の注意】

1. 本文の中で文献を引用するときは右肩に文献番号を付けてください。
（例：日臨技ら^{1)~3)}）
2. 文献リストの記述形式は、生物医学雑誌に関する統一規定 Uniform Requirements for Manuscripts Submitted to Biomedical Journals（2007 年版）（いわゆる Vancouver style）に準じてください。
参照：<http://www.icmje.org/index.html>
3. 雑誌名の略記は医学中央雑誌収載誌目録略名表および Index Medicus に従ってください。
4. 略語を使う時は、本文初出時に正式名を記した後に括弧内に略語を記載してください。

【論文の倫理】

1. ヒトを対象とした研究などは、ヘルシンキ宣言およびこれに準拠した倫理規定に従い実施されていることが必須です。原則として関連施設の倫理委員会等の承認を得たこと、インフォームドコンセントが得られたことを論文中に記載する必要があります。動物を取り扱った研究においても施設内の動物実験に関連した委員会等の承認を得た旨を記載してください。
2. 患者本人などを特定しうる個人情報をも本人の承諾無く無断で開示しないでください。
3. 倫理委員会の承認を得ている場合は、承認番号を記載してください。

【投稿時の誓約・同意，著作権の扱い】

1. 論文の投稿にあたり論文投稿申込用紙の提出を必要とします。
2. 本誌に掲載された論文、抄録、記事等の著作者人格権を除く著作権は一般社団法人北海道臨床衛生検査技師会に帰属することを投稿者は予め承諾してください。

3. 投稿論文執筆に際して他誌から図表等を引用・転載する場合は、著作権保護のため、原著者および出版社の許諾を受け、原稿に出典を明示してください。
4. 本誌に掲載された論文、抄録、記事等の著作を他誌に転載する場合は、転載許可を得て下さい。
5. 共著がいる場合は投稿の同意を得て下さい。

【利益相反 (COI: conflict of interest)】

1. 投稿論文に関して特に企業製品の評価に関する論文に関して助成金を受けている場合などはその旨を必ず本文末尾に記載してください。
2. COIに関する事項については、その有無を申告し様式2 利益相反申告書に記載提出してください。氏名欄には自筆で署名してください。

《論文の投稿方法》

論文投稿申込用紙、論文原稿、著者全員の利益相反自己申告書を下記メールにて送付して下さい。

【投稿に関する問合せ先】

〒065-0019

札幌市東区北 19 条東 17 丁目 3 番 8 号

TEL 011-786-7071

E-mail hamt@hokuringi.or.jp